



ちから
力

富岡 勝則

皆さんこんにちは。

快晴の秋空の下、多くの市民の皆さんのご協力により、市民体育祭も無事に終わることができました。ありがとうございました。今の時期は、気候もよく、スポーツをするのには最適な季節なのですが、その一方で、食欲も旺盛になり、ついつい食べ過ぎがちになってしまいます。私自身、健康の上からも今以上に体重を増やしたくないので、日課としている早朝のジョギングとトレーニングを必死にこなしつつ、わき起こる食欲と闘う日々を過ごしています。

ところで、先月、市役所の1階に魚の入った水槽が設置されました。これは、朝霞市商工会が推進しているTMO事業（中心市街地活性化事業）の中で、本町商店会が行っている「黒目川の魚・ミニ水族館」の一環として設置されたものです。水槽には、コイやフナをはじめ、黒目川に生息

している13種類の魚が泳いでいますが、実際には20種類以上もの魚が黒目川に生息しているとのことです。毎朝、黒目川沿いをジョギングしていて、以前と比べると川の水がきれいになったとは感じていたのですが、こんなにも多種多様な魚が生息していることが分かり、大変驚きました。

さて、このミニ水族館事業ですが、すでにマスコミでも報道されており、また、実際に商店会の店頭でご覧になった方も多いことと思います。この事業は、活気を失いつつある商店街を何とか活性化させようと、平成18年10月に本町商店会の方々により考案されたものです。この素晴らしい取り組みに心から拍手を送りたいと思います。このほか、TMO事業の主なものには、朝霞駅前商店会の「ふれあいまつり・ジャズの夕べ」、「沖縄エイサー祭り」や仲町商工振興会の「ふれあいバザール」などがあり、各商店会が趣向を凝らし、活性化のために一致団結して頑張っています。私もこうした行事などにご案内をいただくと、可能な限り出席させていただいているのですが、市民の皆さんにも、ぜひ、こうした事業に注目し、商店街へ足を運んでいただければと思っています。私としても、こうした地域活性化の取り組みを、今後も積極的に応援していきたいと考えています。それでは、また。

朝霞市は男女平等を進めています

ーDV(ドメスティック・バイオレンス)を知ろうー DVがもたらす子どもへの影響

DVは子どもの心身にも重大な影響をもたらします。母親に暴力を振るう父親を止めに入りけがをすることもあります。暴力を目撃することによる心のストレスは深く、家族分離への不安から不登校、引きこもりなどの心身の症状が現れます。また、対人関係を保つうえで攻撃的な行為が有効な手段と学習してしまうので、親から子どもへの暴力の「世代間連鎖」の可能性が高く、親と同じように暴力を振るう大人に成長してしまうと言われてます。暴力の連鎖を断ち切るためには社会が積極的に対応していくことが不可欠です。たとえ子どもに直接暴力を振るっていないくても、子どもの目の前で配偶者に暴力を振るうことは「児童虐待」にあたります（児童虐待防止法第2条の4）

*このコラムは、「朝霞市男女平等推進事業企画・運営協力員」との協働により掲載しています。

問い合わせ / 人権庶務課 内線2255

☎048 463 2697（直通）

ひとの推移

人口	12万7,998人	(+ 183人)
男	6万5,672人	(+ 86人)
女	6万2,326人	(+ 97人)
世帯数	5万7,616世帯	(+ 88世帯)

平成20年10月1日現在 ()内は前月比

投票行動意識調査結果メモ(第3回)

投票行動意識調査から頂いたご意見をご紹介します。

- (投票所に関して不満に思うこと)
- ・地区内の人が投票所で立会人をして
- いる。
- ・知っている人が立会人をしている。



公職選挙法 第38条

市町村の選挙管理委員会は、選挙ごとに、各投票区における選挙人名簿に登録された者の中から、本人の承諾を得て、投票立会人を選任しなければならない。

すなわち立会人の方が立会いをできる場所は、立会人自身の投票区の投票所に限られます。

そのため選挙管理委員会では、市内に21か所ある投票所の立会人には、その投票区に選挙権を有する明るい選挙推進協議会の方や、平成19年3月に実施した立会人募集でご応募いただいた方などから選任しています。

選挙管理委員会より～

「投票行動意識調査結果メモ」につきましては、基本的に「広報あさか」の毎月1日号に継続して掲載予定ですが、選挙時は掲載を一時的に休ませていただくこともありますので、ご了承ください。

問い合わせ / 選挙管理委員会 内線2412

☎048 463 2444（直通）